



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	25,219.38	19.01	0.08	4.25	2.02	24,719.22
NASDAQ	7,239.47	-16.97	-0.23	5.31	4.87	6,903.39
日経225	21,720.25	255.27	1.19	1.58	-4.59	22,764.94
上海総合	3,199.16	14.20	0.45	2.21	-3.27	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,966.96	31.33	0.80	3.29	-1.59	4,030.86
ハンセン	31,115.43	599.83	1.97	5.45	4.00	29,919.15
H株	12,535.51	274.52	2.24	5.33	7.06	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は5.4%高と大幅反発、上海総合指数は2.2%高

香港市場は15日後場から旧正月の連休入りで3日半の取引。ハンセン指数は3日半で5.4%高と大幅に3週ぶりに反発した。押し目買いのきっかけを探していた投資家が米株の反発でリスクを取りやすくなった。米長期金利は高止まりの状態が続いたが、利ざや改善の思惑で金融株が買われて相場の上昇を主導。ハイテク株やカジノ株、不動産株も買い戻された。中国本土市場は3日間の取引で上海総合指数が2.2%高と3週ぶりに反発。投資家心理の改善を受けて幅広いセクターに買い戻しが入った。

今週の展望:香港市場は戻りを試す展開に、旧正月明け20日に取引再開

香港市場は戻りを試す展開が見込まれる。香港市場は20日、本土市場は22日にそれぞれ旧正月の連休が明けて取引が再開されるが、連休期間中にVIX指数が低下するなど投資家の不安心理は大きく後退しており、大きく売られた銘柄を中心に買い戻しの動きが期待できそうだ。このほか今週から主要銘柄の決算発表も本格的にスタートする。20日に発表されるHSBCの決算に注目が集まりそうだ。本土市場も戻りを試す展開か。2日間のみ取引となるが、上海総合指数は3200ポイント台での展開が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技(02382)	128.00	17.65
2 華潤置地(01109)	30.20	10.62
3 中国建設銀行(00939)	8.48	9.84
4 テセント(00700)	447.00	9.72
5 中国平安保険(02318)	86.85	9.59
6 中国海外発展(00688)	28.65	8.73
7 ハンセン銀行(00011)	192.30	8.64
8 香港証券取引所(00388)	280.00	8.44
9 サンス・ファイ(01928)	44.60	7.34
10 中国工商銀行(01398)	6.99	7.04

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 レホグループ(00992)	3.94	-1.01
2 Link REIT(00823)	64.70	-0.61
3 ファイ・コム(00762)	10.20	-0.58
4 ファイ・モバイル(00941)	74.20	-0.54
5 中国旺旺(00151)	6.19	-0.48
6 中電控股(00002)	76.00	-0.13
7 九龍倉置業地産(01997)	50.15	0.00
8 恒隆地産(00101)	18.62	0.00
9 中国人寿保険(02628)	23.15	0.00
10 香港鉄路(00066)	40.90	0.12

▼今週の主なイベント

- 2月19日(月)
- 【中国】旧正月連休で休場(～21日)
- 【香港】旧正月で休場
- 【米国】プレジデントデーで休場

▼今週の期待材料

- ◆海外市場で投資家の不安心理が大きく後退、VIX指数低下を受けて香港市場でも買い戻し優勢の展開に
- ◆中国企業の17年本決算が好調、旧正月前までに発表した比較可能な60銘柄の純利益は前年比166%増
- ◆香港市場の決算発表シーズンが本格的に幕開け、主力金融銘柄の決算でポジティブサプライズも

▼今週の懸念材料

- ◆米長期金利が高止まり、22日のFOMC議事録公表を前に再び慎重姿勢が強まる可能性も
- ◆米商務省が鉄鋼・アルミ製品の輸入制限の実施を勧告、中国との貿易摩擦が激化する公算
- ◆旧正月連休のため21日まで相互取引を通じた本土からの取引が停止、週前半は盛り上がり欠ける展開も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ HSBC (00005) : 20日に17年本決算を発表、市場予想は純利益8.5倍
- ☆ ハンセン銀行 (00011) : 20日に17年本決算を発表、市場予想は18%増益
- ☆ 東亜銀行 (00023) : 22日に17年本決算を発表、市場予想は純利益2.4倍
- ☆ テンセント (00700) : 大晦日にお年玉抽選イベント実施、1億6600万人が参加
- ◇ 中国平安保険 (02318) : HSBCの株式を追加取得、持ち株比率は6.17%に拡大
- ★ キャセイ・パシフィック (00293) : 1月の旅客数が2%減少、貨物輸送量は14%増
- ★ 味千中国 (00538) : 17年本決算は出前サービスの評価損計上で赤字転落の見通し
- ★ 珠海控股投資 (00908) : 17年本決算は45%超減益の見通し、フェリー事業が不振
- ★ MGMチャイナ (02282) : 20日に17年本決算を発表、市場予想は20%減益
- ★ 中国アルミ (02600) : 米商務省がアルミの輸入制限を検討、業績に打撃も

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。